

残していきたい技術

手漉き和紙

Tesuki Washi

伝えていきたい伝統

一枚の紙が
できるまでには、
たくさんの人の
「手」と「時間」がある。

約１３００年という長い歴史を持ち、受け継がれてきた東秩父村の和紙づくり。紙を漉く技術だけではなく、原料となる楮を育てることも、和紙を未来へつなぐ大切な営みです。

今、その技術と伝統を残そうと懸命に励んでいる人たちがいます。